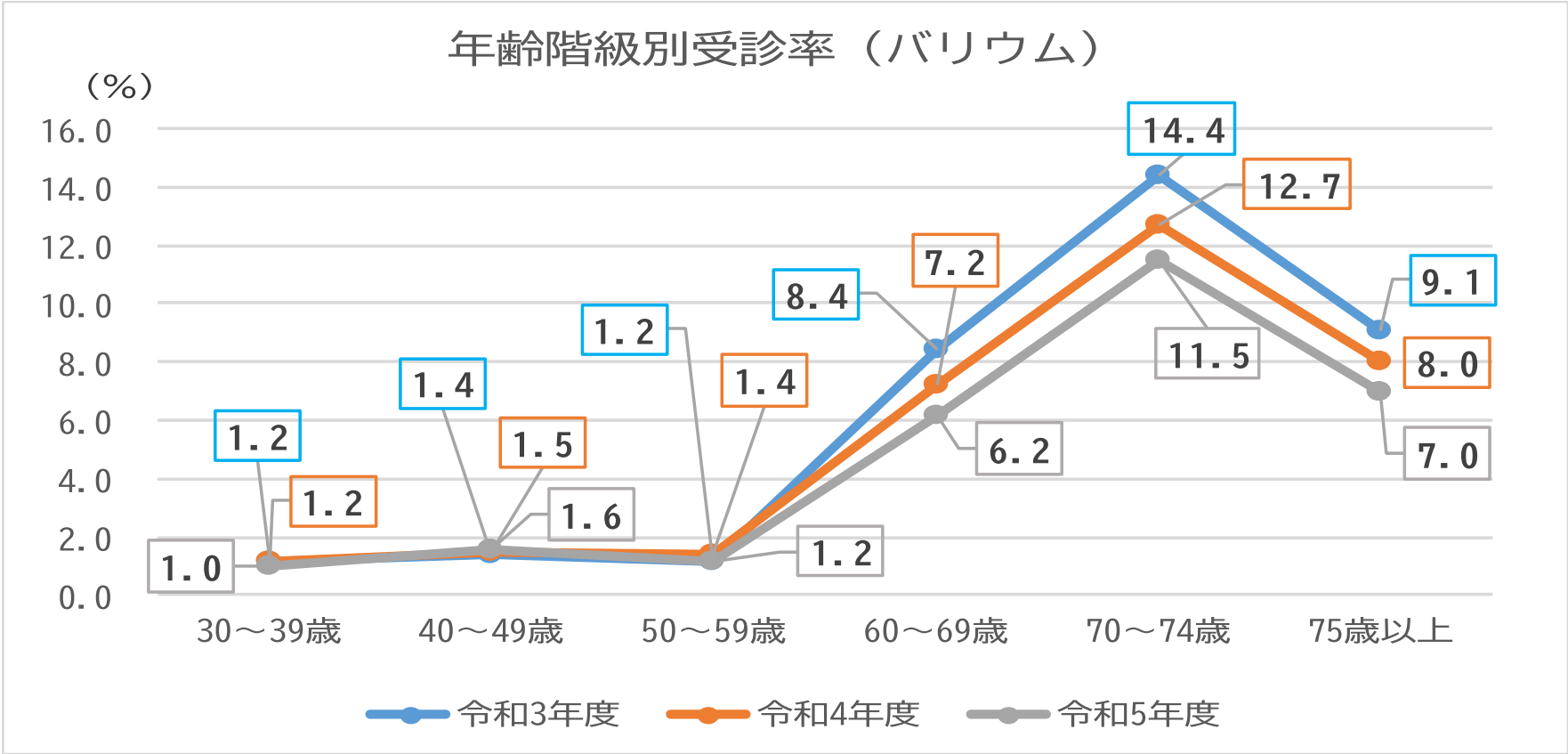
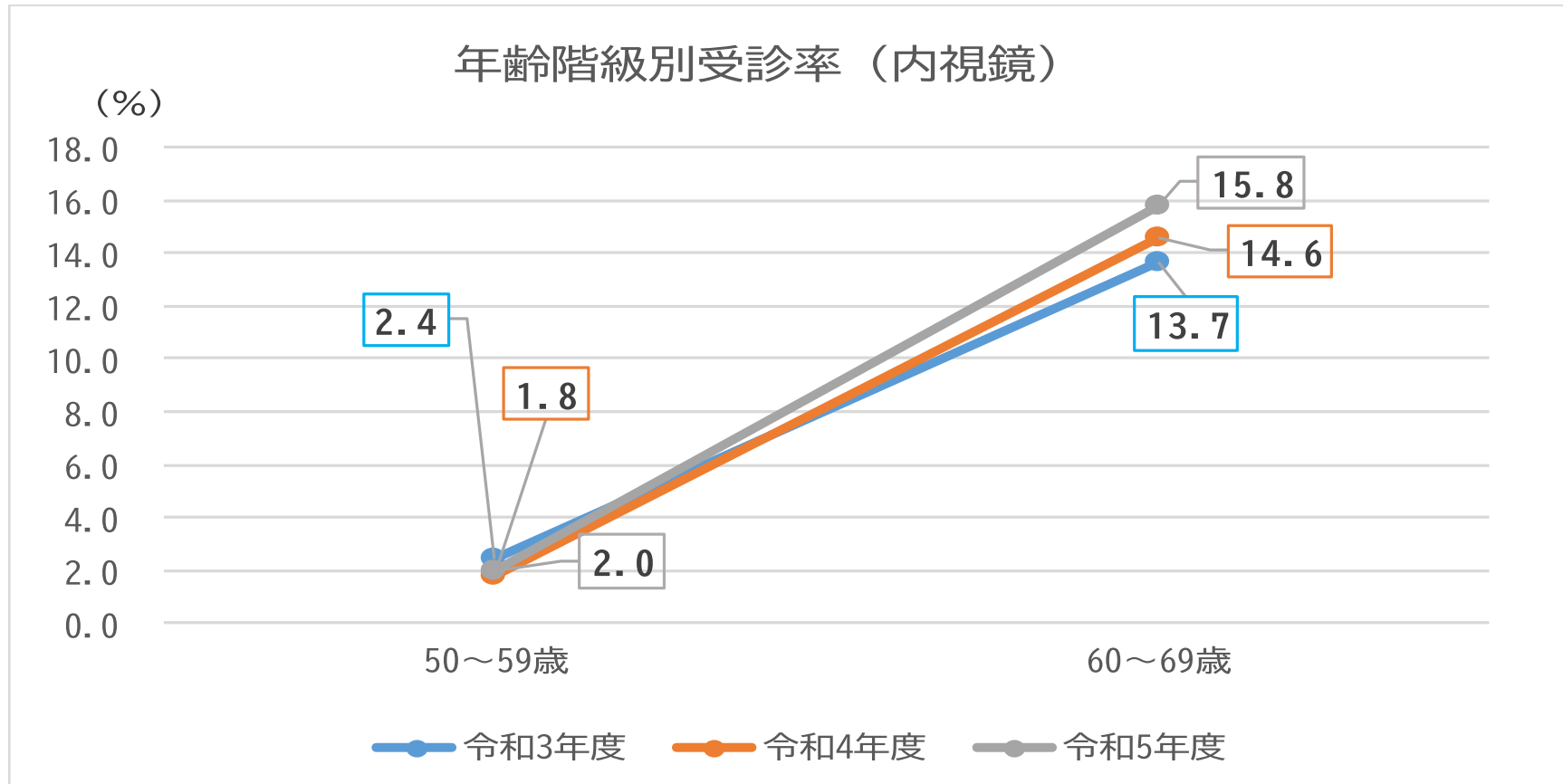


(1) 胃がん検診（バリウム検査）



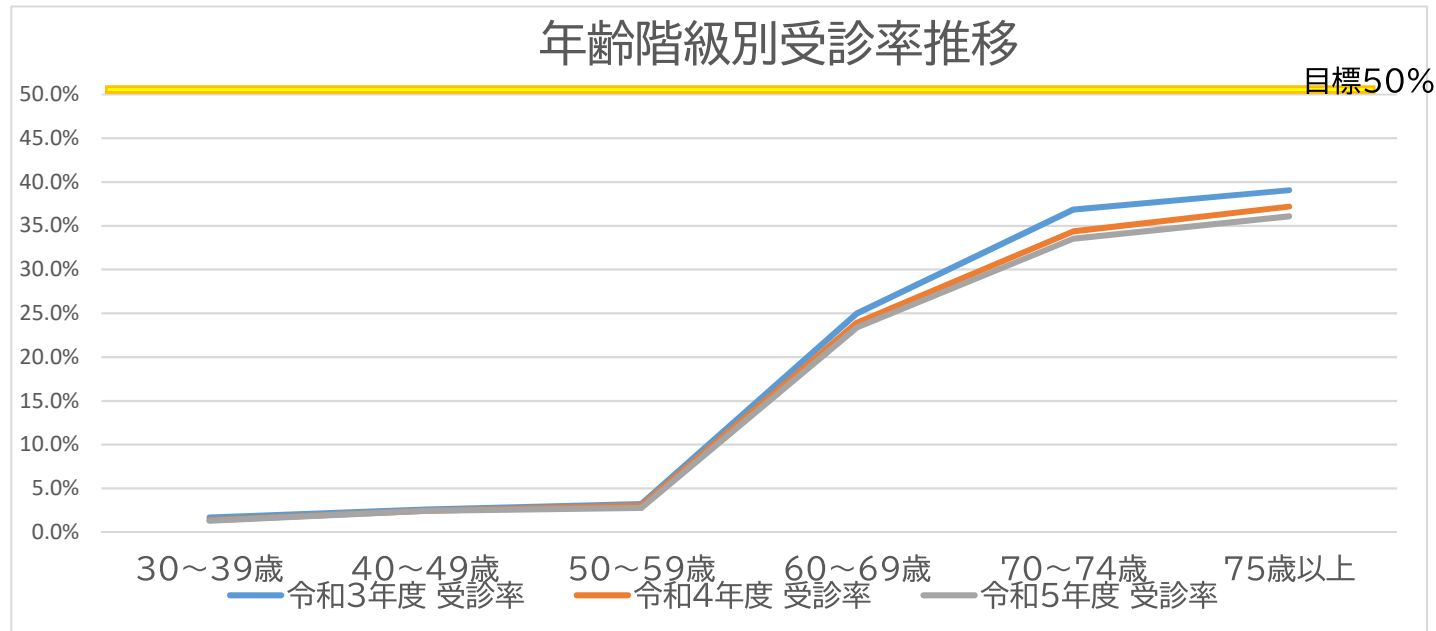
- 推奨年齢の50～59歳の受診率が低く、70～74歳が最も高い。
- 60歳以降のバリウムの受診率が年々低下してきている

(2) 胃がん検診（内視鏡検査）



- 個別通知している60～69歳が高い。
- 60～69歳の受診率は毎年度1%前後上昇している。

### (3) 大腸がん検診について

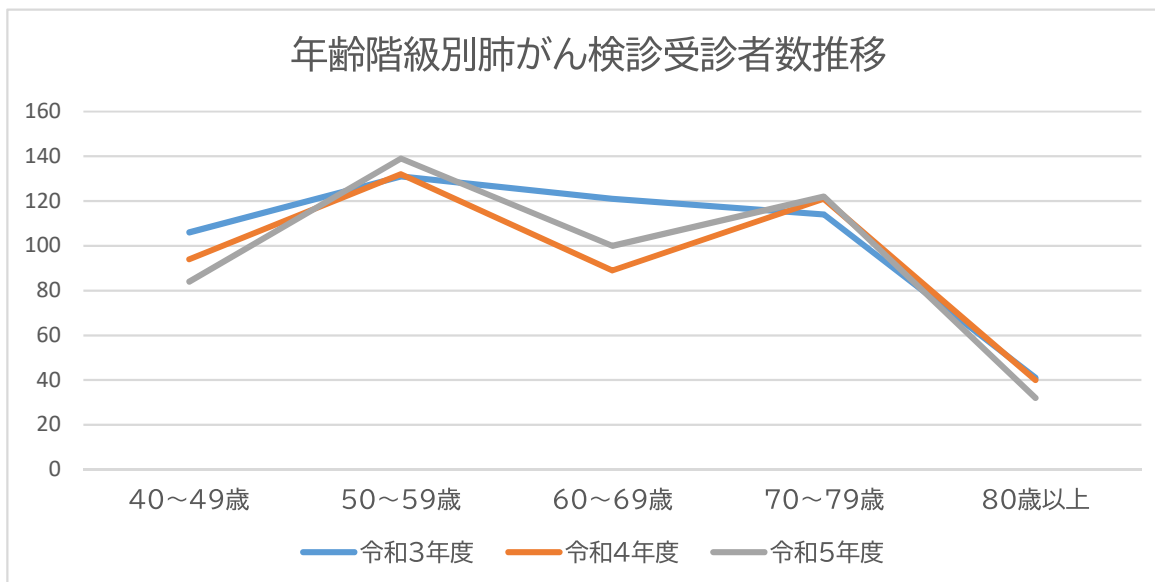


	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	受診者数	受診率	受診者数	受診率	受診者数	受診率
30~39歳	533	1.7%	433	1.4%	404	1.3%
40~49歳	1009	2.6%	932	2.4%	914	2.4%
50~59歳	1132	3.2%	1102	3.0%	1039	2.8%
60~69歳	5713	25.0%	5579	23.9%	5573	23.4%
70~74歳	4843	36.8%	4450	34.4%	4097	33.5%
75歳以上	10647	39.1%	10382	37.2%	10464	36.1%

- ・60歳以上の受診率が高いが、59歳以下の受診率は都平均より低い
- ・年度によって差はない

※35~55歳まで5歳おき、60歳以上には毎年受診券送付。  
36~59歳節目以外は申込み制

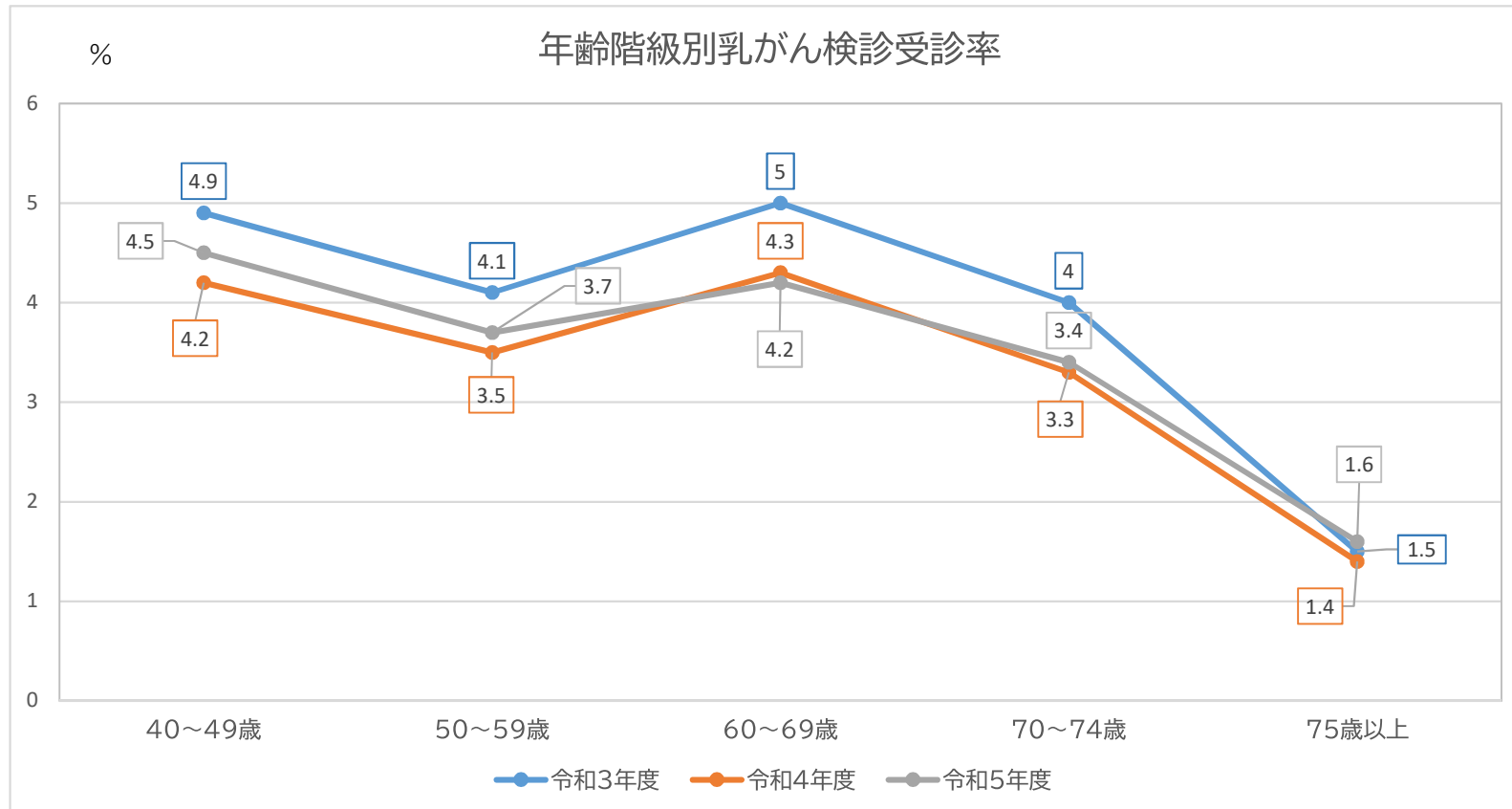
## (4) 肺がん検診



単位:人

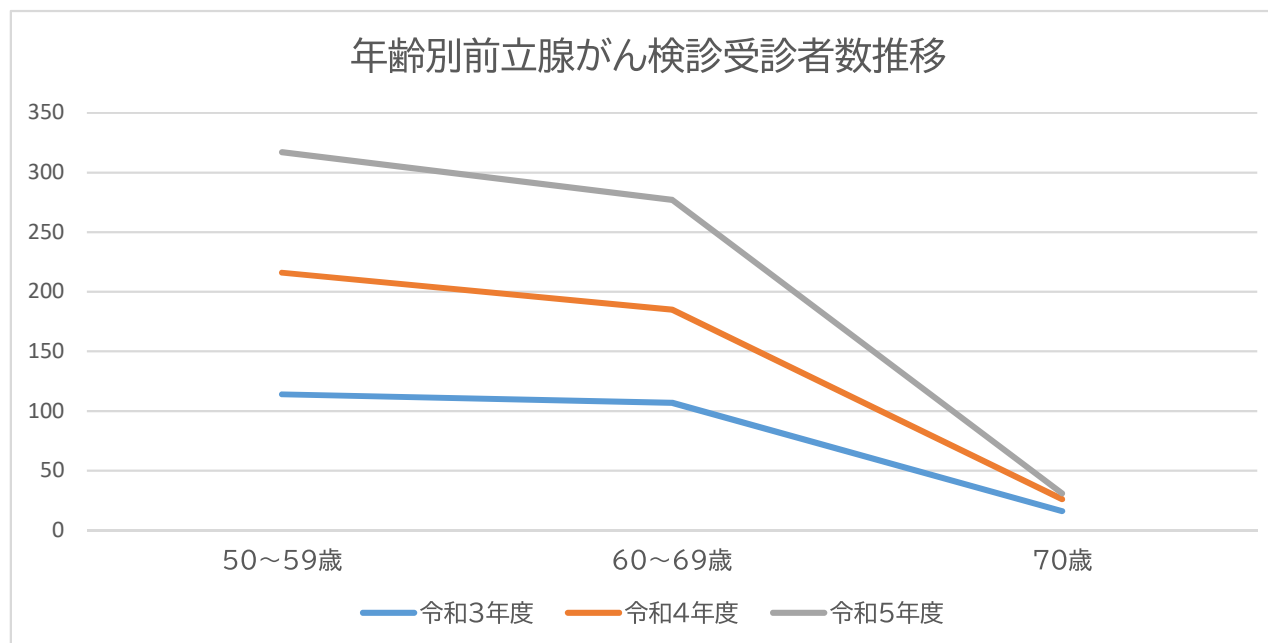
	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	合計
令和3年度	106	131	121	114	41	513
令和4年度	94	132	89	121	40	476

## (5) 乳がん検診



- ・50代は40・60代と比べて受診率が低い。
- ・国が推奨している(40~69歳)年代以降の受診率は下降している。

## (6) 前立腺がん検診



	50~59歳	60~69歳	70歳	合計
令和3年度	114	107	16	237
令和4年度	102	78	10	190
令和5年度	101	92	5	198